株式会社DACホールディングス
プレスリリース：2026年08月26日

締切間近！「第14回みらさぽ絵画・作文コンクール」募集受付中

AI時代に子ども自身の表現で非認知能力を育む文科省後援コンクール、受賞者には親子旅行も

青少年の未来に向けた社会貢献活動を推進する一般社団法人DAC未来サポート文化事業団（事務局本部：東京都台東区、代表理事：石川和則／DACグループ）は、文部科学省後援「第14回みらさぽ絵画・作文コンクール」の応募を受け付けています。「家族の絆」「冒険・挑戦・チャレンジ」をテーマに、子ども自身のリアルな体験から生まれる表現を募集。作文の応募締切は2026年9月4日（金）、絵画は9月11日（金）必着と迫っています。AIが急速に進展するVUCA時代に「子ども自身の言葉・表現で非認知能力を育てたい」という保護者・教育現場のニーズが高まるなか、その受け皿となる取り組みです。



第13回未来サポート賞受賞作

データで見る「非認知能力」への関心の高まり

学力テストの点数や偏差値では測れない、心のあり方や意欲、人との関わり方に関する能力――「非認知能力」への関心が、保護者・教育現場で急速に高まっています。
株式会社イー・ラーニング研究所「2025年総括『非認知能力』に関する意識調査」によると、保護者の約6割が非認知能力を「よく知っている」と回答し、認知度は非常に高い水準にあります。さらに9割以上の親が学校教育での非認知能力の育成強化を期待しており、「将来の進学や就職に役立つ」と回答。7割の親が昨年度よりもその必要性が増加したと感じています。
同調査では、非認知能力への需要増の背景として、社会が急速に変化し予測が難しいVUCA時代において、単なる知識の量ではなく、自分で考え問題解決し、他者と協働して新しい価値を生み出す力が求められていることが挙げられています。
出典：株式会社イー・ラーニング研究所「2025年総括『非認知能力』に関する意識調査」2025年10月
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000281.000013831.html

AIには代替できない子どもたち自身の表現を大切に

こうした社会的な課題に対し、本コンクールは「日常生活の中にある小さな挑戦や家族の絆を感じた瞬間を、文章や絵でアウトプットする」という体験を通じ、AIには代替できない子どもたち自身の表現行為を後押しします。子どもたちの非認知能力や自己効力感が高まり、これからの時代をしなやかに生き抜く力を育みます。 本コンクールへの参加が、子どもたちが自らの可能性に気づき、次なる一歩へ踏み出すきっかけとなることを願っています。

応募のハードルを下げる継続施策

本コンクールは「一歩を踏み出す勇気」を応援するため、毎年「家族の絆」と「冒険・挑戦・チャレンジ」の2テーマで実施しています。
応募をサポートする施策として、団体・個人それぞれに向けた「応募レクチャー動画」に加え、作文が苦手なお子様やもっと上手に書きたいお子様に向けて、"作文のプロ"が基礎をわかりやすく教えるノウハウ動画を応募検討者限定で公開しています。過去の受賞作品や、昨年の受賞者から今年応募する方へのメッセージも掲載し、初めての応募でも取り組みやすい環境を整えています。

締切と表彰スケジュール

応募締切は**作文が2026年9月4日（金）必着、絵画が9月11日（金）必着**です。原本郵送とPDFデータ応募で締め切りが異なるため、詳細は当事業団ホームページをご確認ください。
表彰式は2026年12月28日（月）に東京都内での開催を予定しています。

過去受賞作に見る子どもたちの物語

前回の第13回（2025年）は2,216点の応募作品（絵画1,146点、作文1,070点）が集まり、応募総数2,216点の中から文部科学大臣賞2作品、未来サポート賞2作品、佳作20作品を決定しました。文部科学大臣賞は、絵画部門で静岡県藤枝市の中学3年生・片川琴音さんの「愛の糸」、作文部門で福岡県北九州市の中学1年生・安田彩乃さんの「小鼻の絆」が受賞。いずれも家族の絆を主題とし、子どもたち自身の体験から生まれた表現が高く評価されました。

第14回みらさぽ絵画・作文コンクール概要

名称：第14回みらさぽ絵画・作文コンクール
募集テーマ：①家族の絆　②冒険・挑戦・チャレンジ
応募資格：国内在住の小学生・中学生（特別支援学校を含む）
審査区分：小学校1・2年／3・4年／5・6年／中学校（1〜3年）
募集期間（作文）：2026年6月1日（月）〜2026年9月4日（金）必着
募集期間（絵画）：2026年6月1日（月）〜2026年9月11日（金）必着
※原本郵送とPDFデータ応募で締め切りが異なります。詳細はホームページをご確認ください。
表彰：
文部科学大臣賞／2名（副賞：北海道家族旅行）
未来サポート賞／2名（副賞：東京または大阪親子旅行）
佳作／20名（副賞：電子ギフト券）
表彰式：2026年12月28日（月）東京都内にて開催予定
後援：文部科学省　他
主催：一般社団法人DAC未来サポート文化事業団
URL：https://miraisupport.or.jp/project/mirasapocon.html

一般社団法人DAC未来サポート文化事業団について

広告会社DACグループの企業理念、行動指針を基盤とし、青少年の未来に向けた社会貢献活動を行う一般社団法人。青少年や子どもたちに生きる勇気や感動、感謝の心を伝えていくための活動として、文部科学省後援の全国小中学生を対象とした「みらさぽ絵画・作文コンクール」や、文部科学省の教育プログラムに認定されている「DACセブンサミッツ冒険教室」等を行っています。
法人名：一般社団法人DAC未来サポート文化事業団
代表理事：石川和則
所在地：〒110-0015　東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO13F
https://miraisupport.or.jp/

当事業に関するお問い合わせ

一般社団法人 DAC未来サポート文化事業団
TEL：03-6860-3951（平日9:00～18:00）
MAIL：info@miraisupport.or.jp

当プレスリリースURL
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000134.000021191.html
株式会社DACホールディングスのプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/21191